

年度 2008 学期 前期	曜日・校時	金・3	必修選択 必修	単位数 2
授業科目/(英語名)	情報処理入門 Introduction to Computer Science			
対象年次 1年次	講義形態 講義・演習	教室 第1端末室		
対象学生(クラス等) 医学 M11	科目分類 情報処理科目			
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員:藤井美知子 /Eメールアドレス:fujii@redc.nagasaki-u.ac.jp /研究室:環境科学部1F /TEL: オフィスパワー:毎週金曜日 11:00~12:00				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 授業のねらいは、ただ操作法を覚えるのではなく、コンピュータの仕組みを理解することで、コンピュータの利用法や操作法などについて自分で調べて考えることのできる能力を養うことである。また、ネットワークを利用する際のセキュリティや情報倫理についても理解する。 授業方法: 授業は、講義と演習を組み合わせで行う。講義内容の理解度を確認するために、各自1台のコンピュータを使用して操作練習と課題を行う。さらに、理解を深めるためにレポート課題も課す。 授業到達目標: この授業では、情報処理の基礎となる理論および情報処理を行うためのコンピュータの基本操作(情報リテラシー)の習得を目的(到達目標)としている。具体的には、データ解析とレポートおよびプレゼンテーション資料の作成、インターネットを利用した情報の検索や交換ができるようになることである。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 授業内容は、基本的な情報リテラシーの習得に重点をおいている。授業の序盤で、授業を受けるために必要となる知識・スキルについて説明するとともに、コンピュータの基礎的な知識についての説明を行う。授業の中盤で、文書作成と表計算および文献検索、終盤で、プレゼンテーションといった代表的な情報リテラシーについての説明を演習を交えながら行う。 第1回 【ガイダンス1】 コンピュータの起動、電子メール、CMS(eラーニングシステム)へのログイン 等 第2回 【ガイダンス2】 CMSを使った講義資料の閲覧、質問メールの出し方、レポートの提出、テストへの回答 等 第3回 【情報基礎】 情報のとらえ方、探し方、検索エンジン、コンピュータの基礎 等 第4回 【Windowsの基礎・文書作成(Word)1】 Windowsの仕組み、Wordの基本操作 第5回 【文書作成(Word)2】 図表を含む文書作成 第6回 【電子メール】 メールを送受信、ファイルの添付 第7回 【情報検索】 医療情報学の基礎、MEDLINEによる医学文献の検索 第8回 【表計算(Excel)1】 基本操作 第9回 【表計算(Excel)2】 関数利用とグラフ作成 第10回 【表計算(Excel)3】 記述統計 第11回 【表計算(Excel)4】 データベース、検索と抽出 第12回 【プレゼンテーション(Power Point)1】 基本操作 第13回 【プレゼンテーション(Power Point)2】 図表、アニメーションの利用 第14回 【プレゼンテーション(Power Point)3】 プレゼンテーション方法 第15回 全授業の総括(試験を含む) 時間外学習:eラーニングコンテンツを用いた情報倫理の自主学習				
キーワード	情報リテラシー, 情報倫理, ネットワーク社会			
教科書・教材・参考書	受講内容に応じた資料を配布 テキスト・教材:eラーニングコース上で提供 参考文献:「情報」川合 慧 編(ISBN4-13-062451-2)			
成績評価の方法・基準等	課題レポート:60%と期末試験(期末課題に代える場合もある):40%を予定している。 課題レポートにおいては、授業中の取組状況なども評価の対象とする。			
受講要件(履修条件)				
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)				